

第二級陸上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法規 12問
無線工学 12問 } 24問 1時間

法 規

〔1〕 基地局を開設しようとする者は、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 基地局の運用開始の予定期日を総務大臣に届ける。
- 2 主任無線従事者を選任する。
- 3 無線設備を設置し、その旨を総務大臣に届け出て検査を受ける。
- 4 総務大臣の免許を受ける。

〔2〕 再免許を受けた固定局の免許の有効期間は何年か。次のうちから選べ。

- 1 5年
- 2 4年
- 3 3年
- 4 10年

〔3〕 次の記述は、電波の質について述べたものである。電波法の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

送信設備に使用する電波の 、高調波の強度等電波の質は、総務省令で定めるところに適合するものでなければならない。

- 1 周波数の安定度
- 2 変調度
- 3 周波数の偏差及び幅
- 4 空中線電力の偏差

〔4〕 無線局（総務省令で定めるものを除く。）の免許人は、主任無線従事者を選任したときは、当該主任無線従事者に選任の日からどれほどの期間内に無線設備の操作の監督に関し総務大臣の行う講習を受けさせなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 5年
- 2 1年
- 3 6箇月
- 4 3箇月

〔5〕 無線従事者がその免許証の再交付を受けることができる場合に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線従事者免許証を失ったとき。
- 2 無線従事者免許証を汚したとき。
- 3 氏名に変更を生じたとき。
- 4 住所に変更を生じたとき。

〔6〕 第二級陸上特殊無線技士の資格を有する者が、陸上の無線局で人工衛星局の中継により無線通信を行うものの多重無線設備の外部の転換装置で電波の質に影響を及ぼさないものの技術操作を行うことができるのは、空中線電力何ワット以下のものか。次のうちから選べ。

- 1 100ワット
- 2 50ワット
- 3 25ワット
- 4 5ワット

第二級陸上特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 次の記述は、陸上移動業務の無線局の無線電話通信における応答事項を掲げたものである。無線局運用規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

- ① 相手局の呼出名称 3回以下
- ② こちらは 1回
- ③ 自局の呼出名称

- 1 1回
- 2 2回以下
- 3 3回
- 4 3回以下

〔8〕 免許人は、無線局の検査の結果について総務大臣から指示を受け相当な措置をしたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 その措置の内容を免許状の余白に記載する。
- 2 その措置の内容を無線局事項書の写しの余白に記載する。
- 3 その措置の内容を検査職員に連絡し、再度検査を受ける。
- 4 速やかにその措置の内容を総務大臣に報告する。

〔9〕 無線局の免許人は、電波法又は電波法に基づく命令の規定に違反して運用した無線局を認めたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 その無線局の免許人を告発する。
- 2 総務省令で定める手続により、総務大臣に報告する。
- 3 その無線局の免許人にその旨を通知する。
- 4 その無線局の電波の発射の停止を求める。

〔10〕 無線従事者が総務大臣から3箇月以内の期間を定めてその業務に従事することを停止されることがあるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 電波法に違反したとき。
- 2 電気通信事業法に違反したとき。
- 3 無線局の運用を休止したとき。
- 4 免許証を失ったとき。

〔11〕 無線局の免許状を1箇月以内に総務大臣に返納しなければならないのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 6箇月以上無線局の運用を休止するとき。
- 2 無線局を廃止したとき。
- 3 免許状を破損し又は汚したとき。
- 4 電波の発射の停止を命じられたとき。

〔12〕 陸上移動局（包括免許に係る特定無線局その他別に定める無線局を除く。）の免許状及び無線局免許証票は、どこに備え付けておかなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 免許状は免許人の住所及び無線局免許証票は総務大臣が別に告示する場所
- 2 その送信装置のある場所
- 3 免許状はその無線設備の常置場所及び無線局免許証票はその送信装置のある場所
- 4 免許状は基地局の無線設備の設置場所及び無線局免許証票は無線設備の常置場所